

よる新商品の開発や農産物の6次産業化などに向けた取り組みを支援してまいります。

畜産の振興につきまして、コロナ禍における子牛販売価格の変動が続く中、いわて南牛振興協会の活動を中心にブランド肉牛「いわて南牛」を安定して供給できる体制の確立を推進し、丑年にちなんだプロジェクトを関係機関と連携しながら取り組んでまいります。

農業用施設につきましては、自然災害対策も踏まえ、令和2年12月14日から大雪により被害を受けた農業者への支援や老朽化した水路施設の計画的な維持



地元の野菜を使ったメニューを小学校給食で提供

連携しながら、平泉観光案内所や平泉駅なか案内所の機能の充実を図ることによって受け入れ態勢を強化し、併せて、教育旅行の誘致を積極的に展開してまいります。

また、町内周遊観光の利便性を高めるため、各交通機関と連携し、巡回バスやレンタサイクル、語り部タクシーの運用を効果的に行うことで二次交通を充実させると共に、平泉町ウォーキングトレイル魅力化計画に基づき作成したパンフレットを活用しながらガイドの本格的始動、併せて伝統工芸や仏教関連の体験メニューの充実を図ってまいります。

外国人受け入れ態勢につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束後を見据え、国際交流員による国際理解の醸成と多言語による情報発信と共に、これまで推進してきたインバウンド観光施策を継続しながら、引き続き環境の整備に取り組んでまいります。観光地経営の視点に立つ

更新について、関係機関及び団体と連携しながら実施してまいります。

農山村の環境保全

農山村環境の保全につきましては、束稲山麓地域における世界に誇れる農林業システムを生かし、営農システムや地域資源などを継承していくと共に、西行桜の森や大文字キャンプ場の利活用の促進や束稲山の桜情景復活などによって誘客効果を高め、当地域の活性化を推進してまいります。

都市と農村との交流につきましては、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、実現可能な内容での交流継続を目指し、平泉町グリーンツーリズム推進協議会の教育旅行受け入れや、農家民泊などの開業を支援してまいります。

鳥獣被害につきましては、国の補助を活用しながら、猟友会と連携した鳥獣被害対策実施隊による捕獲や、電気柵の設置などの対

策を実施すると共に、平泉町鳥獣被害防止計画の見直しを進めてまいります。

林業の振興につきましては、平泉町森林経営計画に基づき、除間伐等適正な森林資源の管理と計画的な森林の保全を図ると共に、森林病虫害防除を引き続き実施してまいります。

また、森林環境譲与税を活用し、適切な経営管理が行われていない人工林の森林整備を推進してまいります。

商工業の振興

商業の振興につきましては、平泉商工会と連携して新型コロナウイルス感染症によって影響を受けている事業者への支援を最優先とし、その上で平泉町創業支援等事業計画に基づき、ひらいずみ創業塾の開催や平泉町創業支援ネットワーク会議を軸とした多様な事業展開を切れ目なく行うことにより、創業、事業承継および経営力向上による経営基盤の強化に取り組んで参ります。

また、中尊寺通り賑わい創出事業によって、事業者と地域住民との交流の機会を創出し、地域経済の維持拡大と商店街の活性化を図ってまいります。

併せて、店舗リフォーム促進支援事業および空き店舗対策事業の運用を通して、事業継続支援と空き店舗の解消に努めてまいります。

工業の振興につきましては、新型コロナウイルス感染症によって影響を受けた中小企業などの経営の安定や資金調達の円滑化を図るため、平泉町中小企業振興資金貸付制度を継続してまいります。

また、企業懇談会によって、企業の動向やニーズの把握、活性化を図ると共に、平泉町取引支援促進事業によって、海外出展も視野に入れた事業展開や情報発信を推進してまいります。

さらに、事業規模を拡大する企業につきましては、地域企業経営強化支援事業によって、企業の事業支援と雇用の場の創出に努めてまいります。

働く場の充実

雇用対策につきましては、商工会やハローワークなどの関係機関と連携・情報共有し就労支援に向けた職業相談を行い、誘致企業や町内企業への地元雇用の確保を促しながら、ふるさと就職力イダンスの開催や若者などふるさと就職支援事業補助金を継続し、若年労働者の地元就職及びUターン等を推進してまいります。

また、少子高齢化が一段と加速している中で、町シニア人材センターへの運営費補助等を継続し、高齢者の適正かつ安全な就業に努めてまいります。

観光の振興

観光の振興につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束状況を鑑みながら、世界遺産登録10周年記念事業およびJRの東北ステイネーションキャンペーンを基軸とし、平泉観光協会等関係機関・団体と

るため、関係機関および町民の協力を得ながら、道路、河川等の環境整備を引き続き実施してまいります。また、平泉の自然と歴史を生かしたまちづくり景観条例と平泉町屋外広告物条例の周知を図り、町民、地域および企業などが一体となって世界遺産のまちにふさわしい景観の保持に努めてまいります。景観形成に関わる補助制度につきましては、屋外広告物の改修や和風建築物の新築に対し、引き続き実施してまいります。

安全・安心なまちづくり

地域防災力の充実につきましては、防災行政無線のデジタル化事業を実施し、防災・減災力の強化を図ると共に、防災に対する普及啓発や消防団および自主防災組織の育成強化など地域防災力の向上を図り、町民の安全・安心な暮らしを維持してまいります。交通安全対策につきまし

た観光地域づくりにつきましては、平泉観光協会や世界遺産平泉・一関DMOなどの関係団体と共に、広域連携事業や閑散期対策などの舵取りの役割を担える組織の立ち上げや育成支援を引き続き行つてまいります。

水道・下水道の整備

水道事業につきましては、引き続き配水管の布設替え工事と鉛製給水管の布設替え工事を実施すると共に、各浄水場と窟ポンプ場の電気計装設備、機械設備の更新を実施して参ります。

また、有収率の向上、事務経費および維持管理費の縮減等に取り組み、安全・安心な水の安定供給に努めると共に、施設の耐震診断調査を実施し、計画的に水道施設の更新を行い、健全な経営の確保を図るため、水道事業基本計画(新水道ビジョン)に基づき、事業を実施してまいります。下水道事業につきましては、汚水処理施設整備構想

(アクションプラン)に基づき、事業を実施して参ります。農業集落排水事業につきましては、施設の適切な維持管理、経費の縮減に努めてまいります。

また、下水道事業、農業集落排水事業は地方公営企業法を適用した会計に移行しており、今まで以上に経営の質と効率性を向上させるため、広域化・共同化について引き続き検討を進めてまいります。

合併処理浄化槽の設置につきましては、引き続き支援を実施してまいります。

道路・交通網の整備

平泉スマートインターチェンジの整備につきましては、高速道路利用者の利便性向上により、観光の振興や地域産業の活性化を推進することから、関係機関と連携し、早期完成に努めてまいります。道路網の整備につきましては、町道ねずみ沢線を継続

して実施してまいります。また、県道平泉停車場尊寺線の早期完成を図るため、引き続き県に協力してまいります。

住宅・市街地の整備

町営住宅につきましては、公営住宅等長寿命化計画に基づき、高田前団地の水洗化工事を実施してまいります。空き家対策につきましては、空家等対策計画に基づき、引き続き空家などの調査を進めると共に、特定空家などに対処してまいります。

また、空き家・空き地バンク事業により、空き家などの有効活用に努めてまいります。

景観の保全・整備

景観の保全・整備につきましては、豊かな自然と美しい景観を守り、次世代へ継承す